

岩屋だよりー7号

2012年(平成24年)4月吉日

一人旅が好きなこともあって、毎年ダイヤ改正のある3月中旬に合わせて、時刻表を年に一回購入しています。

この時刻表をじっと見ているといくつか面白いことに気がきます。

まず、観光地めぐりに利用するバス、これが場所によっては5月の山開き以降～11月末まで運行とか記してあり、3月時点では運休中とか。この場合予め利用しようとするバス路線会社に直接問い合わせるか、その会社のホームページで調べることとなります。

それも旅行の準備段階の一つの楽しみではありますが、昔作家の司馬遼太郎さんが旅の楽しみは1度につき3回あるとか言っておりました。

行く前の時刻表調べとかの準備段階、現地に行く本番、それに帰って来てから自分が回った処の軌跡を追う楽しみと・・・

また、これはたいへん辛いことですが、おそろおそろ時刻表の中の東京都上野駅～宮城県仙台駅を結ぶJRの常磐線(認定路線としては、東京都日暮里駅から、茨城県土浦駅、福島県いわき駅や相馬駅等を経て、宮城県岩沼駅まで)のページを開いてあらためて、はっとしました。

そう、あの昨年3月11日発生した東日本大震災に伴う大津波の影響等を受けて、事故が発生した東京電力福島第一原発周辺の区間は不通中と記されているのです。これをお読みの方も、例えばJTB発行の時刻表であれば604pを開いて見て下さい。

あらためて、被災地の皆様に深くお見舞い申し上げます。

去る4月8日(日)、熊本市の北部に位置する植木町で開催された日本合気道普及連盟の第2回交流会に、北星館道場からは、以下の12名が参加しました。

(敬称と名前は、略)

・浜田、村里、吉田、大平、市川、松尾、田中、森脇、田中、笠井、福田及び野瀬、以上の12名です。長崎から借り上げたマイクロバスで向かった高速道路の佐賀県の金立サービスエリアにて、双平館の衛藤さんご夫妻らと合流しました。

金立で各人思い思いに早めの昼食を兼ねた軽食などを取ったりした後再出発し、お昼頃に植木に到着。

ちょうど桜が満開になったのどかな田園地帯の一角にある交流会場の植

木武道館脇の山本区公民館での第3回理事会及び平成24年度第1回定例総会に出席するメンバー以外は、それぞれ稽古着に着替えなどしながら待ち、13時30分から双平館の衛藤氏の司会・進行で練習を開始しました。

今回は、稽古指導のメインを地元親徳館代表の本多 理一郎7段にさせていただきました。

合計43名が参加、その中には遠路宮崎市から参加のゲスト伊藤氏ら2名も含まれており、和気あいあいのうちに、途中、前述の伊藤氏にも稽古指導をしていただきながら、たいへん充実した約2時間でした。

稽古の詳細は割愛（今回の交流会に参加した12名において、あいにく欠席だった他の会員に自分なりに会得された技と、その奥にある「ころ」について伝えて下さい）。

その後、公民館での懇親会に33名参加し、終了予定の18時過ぎまで各地名産の焼酎などアルコール類も入って盛会のうちに楽しい懇親会でした。

今回は、特に本多さんら親徳館の方々にたいへんお世話になりました。誌上を借りて厚くお礼申し上げます。また、筆者にとって今年初物となる植木名産のスイカ、たいへん美味しかったです。

次回第3回の交流会はご当地、長崎市で開催が決定！長崎の場合は西の端になり他県からは遠方になることもあり、北星館の組織を上げて万全の体制で皆さんをお迎えしたいと思っておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

11月17日（土）13時30分～油木町の県立体育館の武道場を予約済

本多7段による楽しいながらも、真剣味あふれる指導

